



第42回全国豊かな海づくり大会 北海道大会【開催概要】

資料 1

1. 開催の意義

大会テーマ

守りぬく 光輝く 豊かな海

海洋プラスチックゴミ対策など環境保全に対する道民の意識を高めるとともに、将来にわたって漁業を行えるよう、増殖技術の向上など、さまざまな取組を通して、豊かな海づくりの輪を全国に広げる。

2. 式典行事、海上歓迎・放流行事

- ・開催日：令和5年(2023年)9月17日(日)
- ・会場：厚岸漁港
- ・参加者：招待者約600名
出演者約200名ほか
約1,200名

■主な参加者

知事、衆議院議長（大会会長）、農林水産大臣、環境大臣
道内選出国會議員、道議會議員ほか
各都道府県、道内外漁業関係団体 等



■ 式典行事

- ・ プロローグ、大会旗入場、挨拶
天皇陛下のおことば、功績団体等表彰
優秀作文発表、稚貝等のお手渡し
海づくりメッセージ、大会決議
大分県知事へ大会旗引き継ぎ



【知事挨拶】



【陛下のおことば】

■ 海上歓迎・放流行事

- ・ 海上歓迎：地元漁船6隻ほか10隻
- ・ 放流行事：マツカワ、ホツカイエビ



【御放流】

3. 関連行事

- ・開催日：令和5年9月16日(土)・17日(日)
- ・会場：厚岸町厚岸漁港湖北岸壁
釧路市観光国際交流センター広場



【厚岸会場】

4. 実施本部・行幸啓本部 (関係道職員数)

- ・第42回全国豊かな海づくり大会
北海道実施本部 (8部41班) 594(478)人
- ・北海道行幸啓本部
本庁本部、釧路地方本部及び東京連絡部
における業務協力体制のため設置



【釧路会場】